

ふれあいネットワーク



福祉だより

第138号

平成26年7月20日
発行



暑さに負けず
頑張ってます!!

各地区でふれあい・いきいきサロンが開催されており、ユニカールや輪なげ等、皆さん体を動かして楽しんでいます。



「ほれっ! いげっ!!」(平良地区、輪なげの様子)

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

いきいき暮らせる安心・安全な村をめざして 平成25年度はこんな活動をしました!!

支えあいをつなぐ地域づくり・ふれあい活動

- ・住民福祉座談会・福祉講座（講話）……………9回
 - ・要援護者ネットワーク活動連絡会……………18回（184人）
 - ・災害時要支援者マップの管理、点検……………9地区
 - ・ふれあい・安心電話緊急通報事業……………42世帯
 - ・ふれあい・いきいきサロン事業……………9地区（109回）
 - ・地域福祉トータルケア推進事業
 - ・冠婚葬祭等簡素化「むり・むだなくそう運動」の推進
 - ・地区福祉推進協議会独自活動
- （スポーツ交流、花植え、料理講習、伝承活動、夏祭り）



笑って楽しく学ぶ福祉講座

福祉啓発・気軽に参加ふれあう福祉活動の推進



ふれあいボランティア体験事業（お弁当配達）

- ・社会福祉大会の開催……………1回（250人）
- ・福祉だよりの発行……………4回
- ・ボランティア講座の開催……………1回（27人）
- ・ボランティア登録の推進……………380人
- ・地域ふれあいボランティア体験事業……………10人
- ・中学生ボランティア活動体験……………16回（36人）
- ・たすけあいチャリティショーの開催……………1回（収益金47万円）
- ・歳末たすけあい運動の協力……………1回（募金額42万円）

一人ひとりに対応する福祉サービスの提供

- ・地域総合相談窓口の開設（相談・対応）………53件
- ・ネットワーク活動による相談・対応……………隨時
- ・食事サービス（利用世帯9世帯）……………103回
- ・雪下ろしサービス（利用世帯37世帯）………159回
- ・移送サービス（利用者15人）……………48回
- ・たすけあい資金の活用支援（無利子）………4件
- ・高齢者生活相談支援員訪問事業……………訪問延べ回数390回



昨年度も雪下ろし活動員の方々にはご難儀をかけました

仲間づくりと生きがい活動の推進



障がい者ふれあいのつどいでイラスト連想ゲーム

- ・当事者の会活動支援
(多和楽会、身体障害者更生協会、手をつなぐ保護者連絡会、母子・寡婦福祉会)
- ・高齢者スポーツ大会（4回）……………延149人
- ・シルバーバンク事業……………就労延べ人数138人
- ・ひとり親家庭のつどい……………1回（12人）
- ・障がい者ふれあいのつどい……………1回（16人）

子どもが元気に育つ環境づくり



- ・子育て支援「つくしんぼ」事業の支援
- ・老人と子どものつどい 2回
- ・親子会ボランティア活動保険掛金の援助
- ・村内子どもの広場巡回遊具点検、整備促進 1回



老人と子どものつどい（遺跡調査）

平成25年度 東成瀬村社会福祉協議会決算報告

● 事業活動収支計算内訳書 ● (H25.4.1～H26.3.31現在)

(単位：円)

区分	勘定科目	合計	区分	勘定科目	合計
事業活動収支の部	会費収入	1,028,000	事業活動外収支の部	受取利息配当金収入	11,534
	寄付金収入	633,130		経理区分間繰入金収入	3,713,488
	経常経費補助金	11,685,250		事業活動外収入計(4)	3,725,022
	助成金収入	—		経理区分間繰入金支出	3,713,488
	受託金収入	22,420,520		雑損失	—
	事業収入	—		事業活動外支出計(5)	3,713,488
	共同募金配分金収入	1,656,436		事業活動外収支差額(6)=(4)−(5)	11,534
	負担金収入	1,328,770		事業活動外収支差額(7)=(3)+(6)	1,295,129
	雑収入	6,261,965		施設整備等補助金収入	—
	基金取崩額	3,430,350		固定資産売却益	—
	引当金戻入	5,869,620		特別収入計(8)	—
	国庫補助金等特別積立金取崩額	852,774		固定資産売却損及び処分損	—
	事業活動収入計(1)	55,166,815		国庫補助等特別積立金積立額	—
	人件費支出	39,342,455		特別支出計(9)	—
	事務費支出	3,133,173		特別収支差額(10)=(8)−(9)	—
	事業費支出	8,000,219		当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	1,295,129
	共同募金配分金事業費支出	452,000		前期繰越活動収支差額(12)	5,932,008
	助成金支出	649,400		当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	7,227,137
	負担金支出	157,700		積立預金取崩額(14)	126,953
	基金組入額	289,296		積立金積立額(15)	114
	減価償却費	1,858,977		在宅福祉事業積立金積立額	20
	徴収不能額	—		居宅介護積立金	94
	事業活動収支計(2)	53,883,220		次期繰越活動収支差額(16)=(13)+(14)−(15)	7,353,976
	事業活動収支差額(3)=(1)−(2)	1,283,595			

● 貸借対照表 ● (H26.3.31現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部				
大	中	小	当年度末	大	中	小	当年度末	
流動資産			9,601,303	流動負債			2,254,482	
	現金		100,000		未払金		1,866,411	
	預貯金		4,990,746		預り金		388,071	
	未収金		111,513		固定負債		10,256,976	
	たすけあい資金預金		4,009,044		退職給与引当金		10,256,976	
	たすけあい貸付金		390,000		その他の固定資産		—	
					負債の部合計		12,511,458	
					純資産の部			
	固定資産		59,241,483		基本金		1,000,000	
					基金		1,000,000	
その他の固定資産	基本財産		1,000,000		福祉基金		24,439,905	
	基本財産特定預金		1,000,000		国庫補助金等特別積立金		24,439,905	
	機械及び装置		—		国庫補助金等特別積立金		5,142,660	
	車両運搬具		2,791,669		その他の積立金		5,142,660	
	器具及び備品		6,757,190		たすけあい資金貸付預金		18,394,787	
	退職共済預け金		10,256,976		介護保険運営費積立金		4,399,044	
	介護保険積立預金		11,958,394		在宅福祉事業積立預金		11,958,394	
	在宅福祉事業積立預金		2,037,349		次期繰越活動収支差額		2,037,349	
	福祉基金積立預金		24,439,905		次期繰越活動収支差額		7,353,976	
					(当期繰越活動収支差額)		1,295,129	
資産の部合計					(前期繰越活動収支差額)		5,932,008	
					純資産の部合計		56,331,328	
					負債及び純資産の部合計		68,842,786	

脚注 1. 減価償却費の累計額 5,792,858円

※ 事業報告書、決算報告書等の詳細については、社会福祉協議会事務局にて閲覧できますので、ご希望の方は申し出ください。

ふれあいネットワーク情報

上期ネットワーク開催される

今年度の上期ネットワーク連

絡会が六月三日より各地区において開催され、ふれあい安心電話を利用されている対象者、その協力員・地区の役員の方々が参加され様々な話し合いがもたれました。

連絡会では、対象者の身体状況や生活環境の変化等について情報交換が行われました。今年は雪が多かったためか、上期の連絡会でも雪の話題が多かったです。また、心配な世帯についても情報をいただき、新たにふれあい安心電話の設置を検討するこ

とや、要支援者マップの見直しを行いながら、マップへの記載を促す等の対応が話し合われました。

また、ある地区の一人暮らしの方より、「消火器の訪問販売が来て、実際に購入してしまった。値段が高かつたし使えるものかどうかも分からず領収書なども貰っていない」とのお話がありました。消防署では訪問販売は行わないとのことで、詐欺ではないかと心配されていました。この件については、他地区の連絡会でもお話をさせて頂き、防災無線等も利用しながら情報を村民の皆さんに知っていたおかげで、新たな被害を防ぐ為の注意を促すことができたの



研修では、「村の保健福祉」について学びました。



椿台地区ネットワーク連絡会の様子

●平成26年度地区別社資実績額●

地区名	協力戸数	実績社資額(円)
滝ノ沢下	34	32,800
滝ノ沢上	43	42,150
下田	46	43,350
田子内南	69	68,500
田子内北	53	52,300
平良	75	75,000
肴沢～蛭川	51	50,800
岩井川下	65	56,400
岩井川中	55	54,500
岩井川上	49	48,350
入道	43	43,000
手倉	62	53,750
椿台～間木	55	55,000
五里台	18	14,800
谷地～大柳	37	37,000
草～菅ノ台	13	13,000
合計	768	740,700

日赤社費募集に ご協力 ありがとうございます。

五月一日よりはじまりました日赤社費募集の結果を報告致します。

募 集

シルバーバンク会員とあったか訪問活動員を次により募集します。

[シルバーバンク]

★入会条件 あおむね60歳以上で、働く意欲のある健康な方

★主な仕事内容と報酬 (時給)

- ・除草 (手作業) 800円
- ・除雪 (手作業) 1,000円
- ・窓拭き 800円 など

★年会費 500円

★その他 就労内容によって報酬が支払われますが、一定の就業日数や収入が保証されるものではありません。

[あつたか訪問活動員]

★活動登録期間 登録した日から1年間

★資格要件 2級ヘルパー等の資格を有している方

★活動内容 家事援助サービス、介護サービス

★活動報酬 1時間 1,000円

★登録料 (保険料等) 1,000円

★申込み 社会福祉協議会窓口で交付される登録申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。(初めて登録を行う方は資格を証明する書類(写)を添付。)

いずれの問合わせも社会福祉協議会 (47-2700) までお願いします。

ふれあい レポート



6/5 児童母子父子福祉部会で子どもの広場等の遊具点検を行いました。



6/15 母子・寡婦福祉会では稲庭うどんの製造体験をしました。



6/18 身体障がい者更生協会の総会が行われました。



6/19・20 民生委員協議会では北海道当別町の「社会福祉法人ゆうゆう」を視察研修しました。



多和楽会は、六十
五歳以上の一人暮らし
の方々を対象としており、
仲間づくりや生きがいづく
りを目的に活動しています。
移動研修を行ったり、新年
会など楽しい事業が盛りだ
くさんです。興味のある方
は社会福祉協議会までご連
絡ください。

電話
47-2700



A

「多和楽（たわら
く）」という会がある
と聞きました。どのような
活動をしているのでしょうか。
また、どんな人でも参
加できるのでしょうか。

Q

多和楽会は、六十
五歳以上の一人暮らし
しゃ一人暮らし等の高齢世
帯の方々を対象としており、
仲間づくりや生きがいづく
りを目的に活動しています。
移動研修を行ったり、新年
会など楽しい事業が盛りだ
くさんです。興味のある方
は社会福祉協議会までご連
絡ください。

福祉相談

question
Q&A
answer

ここにちは!!

介護事業所「仙人の杜」です①

訪問介護、訪問入浴、居宅介護支援の3事業所が、特別養護老人ホーム幸寿苑内に移動してから3年になります。運営は村から委託を受け行つており、事業所名も次のように改称しています。

- ・営業日 月～金曜日（年末年始・祝祭日は休み）午前8時30分～午後5時15分
- ・営業区域 訪問介護と同じ

★東成瀬村訪問介護事業所「仙人の杜」

今年度、スタッフを増員し、利用者の皆様の多様な時間帶の希望に沿える体制作りをしています。要支援や要介護の方々の、基本的な在宅生活を支えるサービスとしてご利用ください。

・営業日

毎日
午前6時～午後9時

・営業区域

村内及び増田・十文字・稻川地区

・サービス内容

身体介護・
家事援助等

★東成瀬村訪問入浴介護事業所「仙人の杜」

自宅で入浴を希望されてい

電話 471-3700
(3事業所共通)

ありがとう善意

(平成二十六年四月～七月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申しあげます。

★寄付金

和泉啓助様(肴沢)
千田恵吾様(下田)

「東成瀬村身体障害者更生協会」会員募集について

「東成瀬村身体障害者更生協会」会員募集について

なるせゆいつこの会では、来月盆前に恒例の買い物ツアーミニ実施する予定です。詳しい日時は決まりましたら、改めてゆいつの会員がチラシを配布しますので、ぜひご参加ください！

★参加対象：65歳以上の一人暮らし、二人暮らし等で車の無い方。

東成瀬村身体障害者更生協会は、障がいをお持ちの方が地域において自立した生活を送るために、また、積極的な社会参加等ができるよう支援するために設立された団体です。

最近の利用者の傾向として、認知症のある方が増えてきています。介護する方は、認知症が病気であることは理解できていても、毎日の介護でストレスを溜めてしまいがちです。一所懸命頑張る方ほどストレスが生じやすいので、サービスを上手に利用し息抜きの時間を作りながら介護が継続できるようにしましょう。

この「福祉だより」は、皆様からの共同募金金の一部を利用して発行しています。

尚、9月に視察研修（増田の蔵見学）を予定しております。

問い合わせ先

身障協会事務局（社会福祉協議会内）
247-12700

おしらせ

第56回手をつなぐ育成会秋田県大会の開催について

(6)

なるせゆいつこの会 買い物ツアード

買物ツアード

(6)

おしらせ

第56回手をつなぐ育成会秋田県大会の開催について

(6)



行事予定

7がつ

- 25日(金) 老人と子どものつどい
26日(土) 社会福祉大会・たすけあいチャリティショー

8がつ

- 1日(金) 県沢・蛭川地区ふれいきサロン
8日(金) 岩井川・入道地区ふれいきサロン
18日(月) 下田地区ふれいきサロン
" 手倉地区ふれいきサロン
19日(火) 平良地区ふれいきサロン
" 椿台・五里台地区ふれいきサロン
21日(木) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
" 大柳地区ふれいきサロン
" 民生委員協議会8月定例会
22日(金) 田子内地区ふれいきサロン

※ 毎週 火・金曜日：配食サービス
※ 毎週 木曜日：外出支援サービス